

## 対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力 レヴァカント市女性センター建設計画供与式報告

平成30年10月15日、「レヴァカント市女性センター建設計画」の供与式が行われました。供与式にはレヴァカント市長をはじめ、女性センター利用者など大勢の地域住民が参席しました。

レヴァカント市は女性が働く環境が整っておらず、女性の貧困が社会的な問題となっています。また、近年は経済的に困窮したシングルマザーの自殺や、暴力被害を受けている女性の増加も問題となっていますが、このような女性に対して精神的なケアを施すための施設がなく、法的保護を必要とする女性の数は増加の一途をたどっていました。

今般、本計画実施により市に女性センターの建設及び備品の整備が行われ、女性たちは質の高い職業訓練を受けたり、無料で専門家によるカウンセリングを受けたりすることができるようになりました。供与式ではセンターを利用する女性たちによって日本の支援に対する感謝の言葉が述べられました。



タジキスタンの伝統である蜂蜜とパンで歓迎される筒井書記官。



職業訓練として裁縫を学ぶ女性たち。



女性センターで作られた民芸品。



女性センターの前で記念撮影。